

## 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせていただきます。
  - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、製品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
  - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
- ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
  - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移送、輸送、落下などによる故障及び損傷。
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
  - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
  - (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
  - (ヘ) 本書の添付がない場合。
  - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (チ) 持込修理の対象製品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等お客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。
  - (リ) 個人または事業者などから個人間売買やオークションや転売、その他類似する方法で取得された場合。
- 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。  
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

## récolte® レコルト カプセルカッター ポンヌ 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様			販売店			
ご住所 〒	—		住所・店名			
お名前		様				
電話 ( )	—		電話 ( )	—		

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~16時(土日祝日を除く)

住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F

This product is for use in Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

BA-RCP3-04-2507

JPN

récolte®

## Capsule Cutter Bonne

レコルト  
カプセルカッター ポンヌ  
RCP-3



## 取扱説明書

この度はレコルト カプセルカッター ポンヌをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後も、大切に保管しておいてください。

This product is for use in Japan only.  
Do not use outside Japan.

## INDEX

安全上のご注意	1-6
各部の名称	7
初めてご使用になる際の注意	8
ご使用の手順	9-14
1回に入れる材料の目安	15
お手入れのしかた	16
仕様	17
無料修理規定/保証書	18

JPN

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。  
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 **指示** この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 **禁止** この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

 **注意** この表示は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

### 警告

 **禁止** ◆子供に使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。

感電、けがをすることがあります。

◆カップの中に調理材料以外のものを入れない。

怪我や故障の原因になります。

◆電源コードは破損したまま使用しない。電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

◆電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆電源プラグにピンやゴミを付着させない。

感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆使用時に回転が止まった場合は直ちに使用を中止する。

◆使用時に本体が熱くなった場合は直ちに使用を中止する。

◆この取扱説明書に記載のない目的・方法での使用しない。

ケガや事故の原因になります。

◆割れたり、ヒビが入ったカップは絶対に使用しない。

使用中に割れてケガや故障の原因になります。

◆ブレードの回転が止まる前に本体を取り外さない。

◆本製品は電子レンジには対応していないので、絶対に電子レンジに入れない。



分解禁止

◆改造はしない。また、修理技術者以外の人は分解したり修理をしない。

火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターにご相談ください。



ぬれ手禁止

◆ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。

感電やけがをすることがあります。



水ぬれ禁止

◆本体を水につけたり、水をかけたりしない。

感電・ショート・故障のおそれがあります。



電源プラグを抜く

◆使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

◆電源プラグを抜く時は、電源コードを持たず必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。

感電やショートして発火することがあります。



必ず行う

◆定格15A以上のコンセントを単独で使用する。タコ足配線はしない。

他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常過熱して、発火することがあります。

◆電源プラグはコンセントの奥までしっかりと差し込む。

感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。

◆乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。

感電や怪我の原因になります。

◆電源プラグは、交流100Vで「15A125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む。(日本国内専用)

火災・感電の原因になります。



必ず守る

◆**変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。**

火災、感電、けがの原因となります。

◆**塩素系成分を含んだ洗剤・漂白剤は使用しない。**

塩素系成分を含んだ洗剤を使用すると錆が発生し、ブレードなどの金属の破損、ヒビ割れの原因になります。

◆**使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う。**

- ・長期間で使用いただきますと、ブレードに刃こぼれなどが発生することがあります。
- ・破損、ヒビ割れを発見したときは使用しないでください。そのまま使用すると、事故の原因になります。
- ・ブレードの損傷に気が付いたときは使用を中止し、新しいものと交換してください。
- ・破損は、故障・事故の要因となります。
  - ブレードの破損、刃こぼれ、ヒビ割れはありませんか？
  - シャフトが変形していたり、シャフト内部に異物が混入していませんか？

◆**異常・故障時には直ちに使用を中止し電源プラグを抜く。**

発煙・発火・感電・けがの原因になります。

〈異常・故障例〉

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・コードに傷がついたり、通電したりしなかったりする
- ・本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- ・使用中に異常な回転音がする
- ・カップにひび割れができた

▶すぐにカスタマーセンターに点検・修理を依頼してください。

◆**当社が販売している付属品・別売品以外は使用しない。**

故障やケガの原因になります。

◆**以下の場合には使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。**

- 製品に不具合、損傷がある。
  - 製品を床に落とした。
- 修理はカスタマーセンターにご相談ください。

⚠ 注意



禁止

◆**不安定なところ、滑りやすい場所では使用しない。**

転倒、落下などによる破損・故障やけがの原因となります。

◆**使用時間は1分以内にする。短時間使用または連続作動でご使用になる場合でも、使用時間は1分以内にする。**

(おろしプレート、泡立てプレート使用時は2分以内)

1分を超えて使用すると、モーターやブレードの回転部が過熱し、故障の原因になります。次の使用までに10分以上の十分な冷却時間をとってください。また、水分の少ない食材は運転時間を10秒以内にし、中の様子を確認しながらご使用ください。

◆**材料(または水などの液体)を入れない状態での空回しはしない。**

故障の原因になります。

◆**フローズンデザートを作る時や、氷を砕く時は、4cm角以下の氷を使用する。1回に入れる氷の数は、カップのMAX表示以下にし、パルスプッシュを断続的に繰り返す。**

かたい材料(氷なども含む)を入れた時は、ブレードが破損することがあります。ブレードを外した時に破損がないことを確認し、もし破損が見つかった場合は調理した物を食べないでください。

◆**調理以外の用途に使用しない。**

故障、破損の原因になります。

◆**使用前に必ずブレードカバーを外す。**

ブレードカバーを付けたまま作動すると、ブレードカバーがカットされて食材に混入する恐れがあります。

◆**熱い材料を入れない。**

破損、やけどの原因になる恐れがあります。火を通した材料は、40°C以下まで十分に冷ましてください。

◆**電子レンジや食器乾燥機、食器洗い乾燥機に入れない。**

変形、故障の原因になります。

◆**動作中は移動させない。**

けがの原因になります。

◆**材料の入れすぎ、少なすぎに注意する。**

故障、破損、事故の原因になります。

◆**材料はカップのMAX表示を超えないように注意する。**

◆**屋外で使用しない。**

故障の原因になります。



禁止

◆材料が多すぎたり、ブレードやカップ内側に貼り着く等によりシャフトの動作が止まった時または空転状態になったら、そのままの状態では使わない。

破損する恐れがあります。

◆刃が曲がったり、破損した場合は使用しない。刃は研がない。

◆本体や各接続部の隙間にピンや金属物などの異物を入れない。

感電、けが、事故の原因になります。

◆ねじれが戻らなくなった電源コードは使わない。

感電、ショートの原因になります。



禁止

◆部品の取付け、取外しはシャフトの回転が完全に止まり、電源プラグを抜いてから行う。

けが、やけど、感電、火災の原因になります



必ず守る

◆動作していない事を確認してから電源プラグを抜き差しする。

感電・ショート・火災・発火の原因になります。

◆動作させる際、カップ、本体をしっかり固定する。

思わぬ事故、ケガをするおそれがあります。

◆調理材料を取り出すときには、ヘラなどで取り出す(素手で行わない)。

◆シャフトの先端の穴に付着物がある状態で使わない。

故障する恐れがあります。

◆食材がかたより、ブレードで攪拌されていない状態が続く場合は使用を中止し、食材が均等にブレードにあたるように動かす。

かたよったまま使用すると、空転状態となり、故障の原因になります。

◆金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・漂白剤などを使わない。

傷がつく恐れがあります。

◆シャフトまたはおろしプレート、泡立てプレートは、必ず食材を入れる前にシャフトピンに取り付けてください。

◆異常音がある場合は、ブレードとカップの間に残留物がないかご確認ください。

故障の原因になります。



必ず守る

◆ブレードを外す時は、ゆっくり行ってください。

カップの内容物がとび出すことがあります。

◆シリコンパッキン・軸受けは正しく取り付けてください。

液漏れ、パッキン類の破損の原因になります。

## お願い

◆倒したり落したり、ぶつけたり強い衝撃を与えないでください。

破損や故障の原因となります。

◆火気の近くでは使用しないでください。

変形や故障のおそれがあります。

◆業務用として使用しないでください。

故障の原因となります。

◆柑橘類(特に皮)に含まれる成分によって変色、変質の恐れがありますのでご注意ください。

◆使用後は必ずお手入れをし、常に清潔な状態に保ってください。

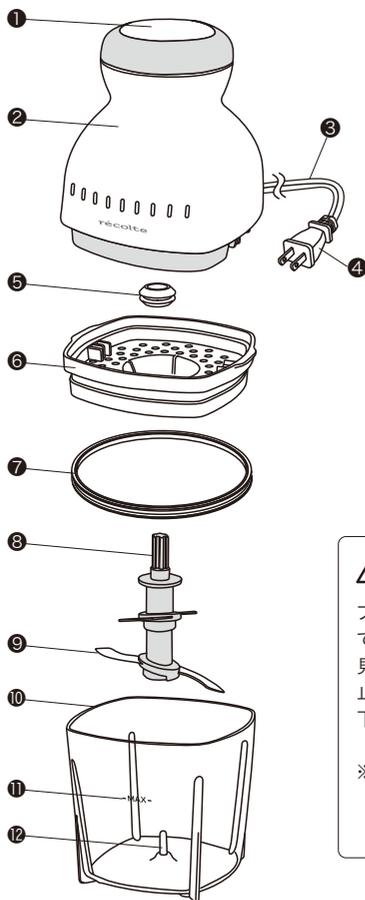
汚れは故障の原因になります。

## 各部の名称

- ① プッシュボタン(スイッチ)
- ② 本体
- ③ 電源コード
- ④ 電源プラグ
- ⑤ 軸受け
- ⑥ カバー
- ⑦ シリコンパッキン
- ⑧ ブレードシャフト
- ⑨ ブレード
- ⑩ カップ
- ⑪ MAX:最大容量目安
- ⑫ シャフトピン
- ⑬ シャフト
- ⑭ 泡立てプレート
- ⑮ おろしプレート
- ⑯ オリジナルスパチュラ

Recipe Book

レシピブック付き



### セーフティーロック

本体裏側下図矢印部分がセーフティーロックです(2箇所)

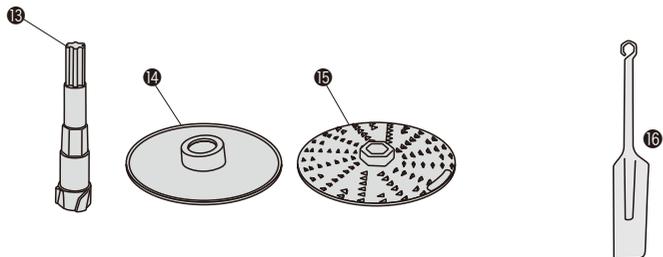


ブレード及びカップは消耗品です。ブレードに傷、損傷を見つけた際は使用するのを止め、新しいものと交換して下さい。

※別売パーツ

ブレード:RCP-3B

カップ&カバー:RCP-3C



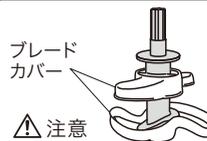
## 初めてご使用になる際の注意、またはしばらく使わなかったときは

- 梱包材を取り除き、本体以外の部品をよく洗ってください。水洗い、台所用中性洗剤で洗えます。よくすすいで乾かしてください。
- ご使用前に必ずブレードカバーを外してください。ブレードカバーを付けたまま作動すると、ブレードカバーがカットされて食材に混入する恐れがあります。
- この製品は、コンパクトなサイズですが、非常にパワフルです。使用時にかなりの振動を感じますのでご注意ください。慌てずに、しっかりと押さえて操作してください。危険を感じた場合は、プッシュボタンから手を離し、停止させてください。
- 使用する場所は、滑りにくい水平な場所、濡れていない場所でご使用ください。
- 使用前・使用後は必ず各 부품の点検を行う。
  - ・長期間ご使用いただけますと、ブレードに刃こぼれが発生することがあります。
  - ・破損、ヒビ割れを発見したときは使用しないでください。そのまま使用すると事故の原因になります。
  - ・ブレードに損傷がある場合は使用を中止し、新しいものと交換してください。
  - ・また、本体やカバーなどの破損は、故障・事故の要因となります。
- ブレードの破損、刃こぼれ、ヒビ割れはありませんか？
- シャフト、シャフトの底穴が変形していたり、底穴に異物が混入していませんか？
- カップにヒビ割れや大きなキズはありませんか？



⚠ 注意

ブレードを取り扱う際は十分注意してください。必ずブレードシャフトを持って取扱い、ブレードに直接手を触れないようにしてください。



⚠ 注意

ブレードカバーを外す際はケガにご注意ください。

## オリジナルスパチュラについて

品質表示 ●材質: ポリプロピレン ●耐熱温度: 110°C

### ⚠ 使用上のご注意

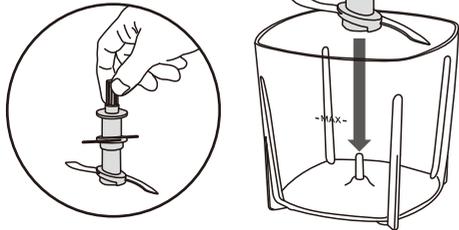
- ご使用前に食器用洗剤等でよく洗ってからお使いください。
- たわしまたは磨き粉等を使用すると傷がつくことがあります。
- 本製品を調理以外の用途に使用しないでください。
- 火のそばや高温になるところには置かないでください。耐熱温度以上の熱が加わりますと、溶けたり、変形する恐れがあります。
- 繰り返しの使用や色の濃い材料を使用された場合、変色することがありますが、ご使用には差しつかえありません。
- お子様だけでのご使用はおやめください。また、お子様の手の届くところに置かないでください。
- 過度な負荷やひねりを加えないでください。破損した際はご使用をおやめください。
- ご使用後はよく洗い、水気を切って乾燥させてください。

## ご使用の手順

※使用前・使用後は必ず各部品の点検を行ってください。

### 1 カップを清潔で乾燥した平らな場所に置きます。

ブレードシャフトを持ち  
ブレードをシャフトピンに  
セットします。



#### ⚠ 注意

使用する場所は、滑りにくい水平な場所、濡れていない場所でご使用ください。

#### ⚠ 注意

ブレードを取り扱う際は必ずブレードシャフトを持ってください。ブレードは鋭利なためケガの原因になります。

#### ⚠ 注意

カバーに軸受け、シリコンパッキンを確認してセットしてください。破損の原因になります。

#### ⚠ 注意

水分を含まないかたい材料、4cm角以上の大きさの材料、40℃以上の熱い材料は入れないでください。

#### ⚠ 注意

材料を入れる際、ブレードに直接手が触れぬよう、ご注意ください。

#### ⚠ 注意

フローズンデザートを作る時や、氷を砕く時は、4cm角以下の氷をご使用ください。1回に入れる氷の数は、カップのMAX表示以下にし、パルスプッシュ(※P11参照)を断続的に繰り返してください。

#### ⚠ 注意

かたい材料(氷なども含む)を入れた時は、ブレードが破損することがあります。ブレードを外した時に破損がないことを確認し、もし破損が見つかった場合は調理した物を食べないでください。

#### ⚠ 注意

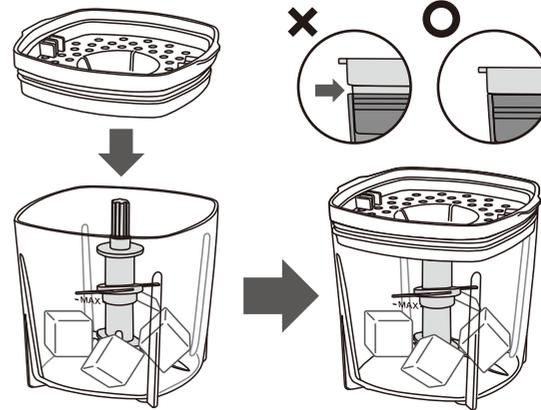
ご使用前に必ずブレードカバーを外してください。ブレードカバーを付けたまま作動すると、ブレードカバーがカットされて食材に混入する恐れがあります。



- ◆ 材料の状態や種類による多少の違いがあります。P15に表記の分量は目安とし、お使いの食材や調理器具によって調整してください。
- ◆ 材料の切り方や大きさによって、ブレードが回りにくくなる場合があります。パルスプッシュ(※P11参照)で確認しながら操作してください。それでも回りにくい場合は、一旦カバーを外して、大きな材料がブレードにはさまっていないか確認してください。
- ◆ カップの壁面に材料がついた時は、一旦カバーを外してスパチュラなどで中に落として操作してください。

### 3 カバーを図のように、カップにすき間のないようにセットします。

カバーをカップにしっかり奥まではめてセットしてください。  
フタにはかならずシリコンパッキン、軸受けを取り付けてください。



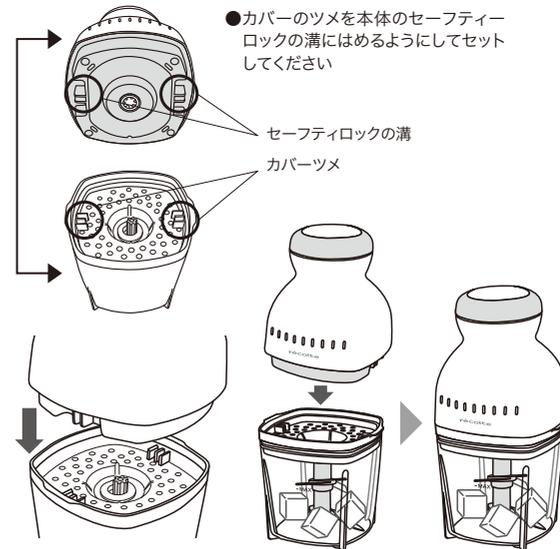
#### ⚠ 注意

このカバーは保存用のカバーではありませんのでご注意ください。

#### ⚠ 注意

ブレードが装着された状態の時は、カップに直接手を入れしないでください。

### 4 本体をカバーの上にセットします。



#### ⚠ 注意

本体のセーフティロックを直接指や棒など、フタ以外のものでも絶対に押さないでください。

●正しくセットされていないと  
本体は作動しません



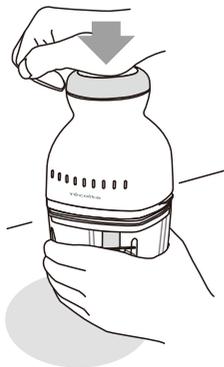
## 5 電源プラグをコンセントに差し込みます。

### ⚠ 注意

必ず、本体をセットしてからコンセントに差し込んでください。

## 6 本体とカップを図のようにしっかり押さえ、プッシュボタンを押して調理します。

- プッシュボタンを押している時のみ作動します。ボタンから手を離すと停止します。
- 手の平でプッシュボタンを包み込むように、真上から中央部を押してください。
- 本体からの振動で、カップが前後左右に動いてしまわないよう、図のようにもう一方の手をカップ側面に添えてください。
- 必ず滑りにくい水平な場所、濡れていない場所でご使用ください。



### ⚠ 注意

プッシュボタンを押した状態でコンセントに差し込むと通電し、作動しますので、ご注意ください。

### ⚠ 注意

この製品は、コンパクトなサイズですが、非常にパワフルです。使用時にかなりの振動を感じますのでご注意ください。慌てずに、しっかりと押さえ操作してください。危険を感じた場合は、プッシュボタンから手を離し停止させてください。

### ⚠ 注意

氷など比較のかたいものを加工する時に振動はより強く感じられます。プッシュボタンを押すときに、上から押さえつけるようにすると、カップの振動を軽減できます。

### ⚠ 注意

本体のプッシュボタン(スイッチ)を押しても、ブレードが回らず、モーターが空回りや動作しないなどの異常がある場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。故障やけがの原因となります。

### ●プッシュボタンの操作のしかた

パルスプッシュ	1回1秒程度を目安に、押す/離すを繰り返します。硬い材料を加工する時の操作方法です。
連続プッシュ	材料がお望みの状態になるまで、プッシュボタンを押し続けます。材料をなめらかにする時の操作方法です。

※1回の動作は連続1分以上おこなわない。(連続1分間動作した時は10分以上休ませる)(おろしプレート、泡立てプレート使用時は2分まで)

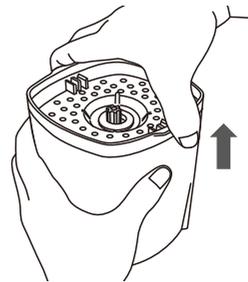
- 食材が偏ったり、ブレードやカップに材料がこびりつくなどした場合は、プッシュボタンから手を離し停止させ、カップを動かすか、カバーを取り外し、スパチュラなどで中央に寄せて、再度作動させてください。
- 材料の入れすぎ、からまりなどにより、使用中動かなくなった時は、ただちに一旦停止させ材料の量を減らしてから再度作動させてください。

### ⚠ 注意

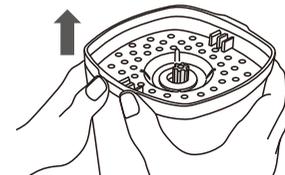
材料の入れすぎ、からまりなどにより動作しなくなった際、プッシュボタンを押し続けると本体が非常に熱くなり危険です。ただちに操作をストップしてください。

## 7 加工調理が終わったら、ブレードが完全に停止した事を確認して、本体をはずします。

## 8 カバー、ブレード(またはおろしプレート、泡立てプレート)を取り出し、調理材料を取り出します。



- カバーの横の突起を使ってカバーを取りはずします。



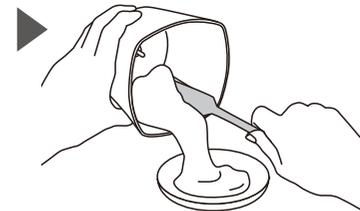
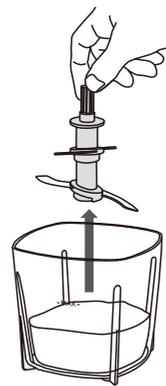
- カバーが取りはずしにくいときは、カバーの横の突起を下から押し上げるようにすると、はずしやすくなります。

### ⚠ 注意

ブレードが中にある状態で、調理材料を取り出さないでください。ブレードがカップにセットされたままで放置しないでください。

### ⚠ 注意

加工後、ブレードを取り出した際に、ブレードに傷、刃こぼれなどを発見された場合は破片が調理材料に混入している可能性があり、危険です。食材・材料は使わずに廃棄してください。



- 必ずブレード(またはおろしプレート、泡立てプレート)を先に取り出してから、調理材料を取り出してください。

### ⚠ 注意

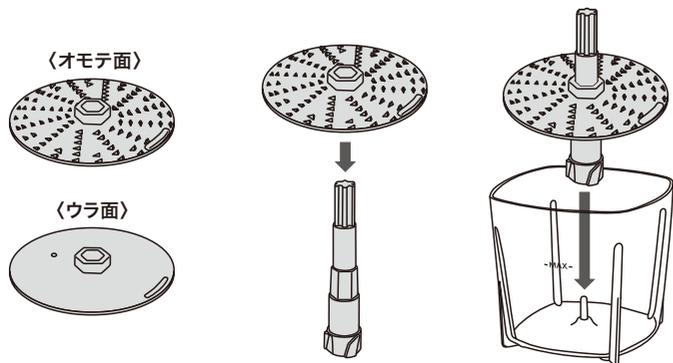
ブレードを取り扱う際は十分注意してください。必ずブレードシャフトを持って取扱い、ブレードに直接手を触れないようにしてください。

## 9 使用後、電源プラグをコンセントから抜いてください。

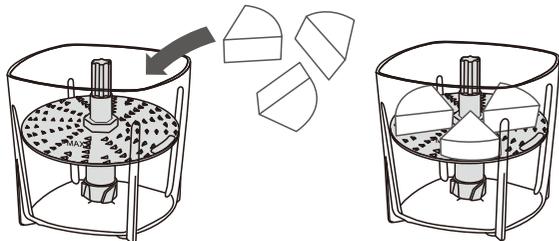
- ※使用後は毎回必ず、お手入れをし、清潔に保ってください。
- ※使用前・使用後は必ず各部位の点検を行う。

## おろしプレートの使い方

- 1 シャフトにおろしプレートを図の向き(オモテ面を上)にはめ、シャフトをシャフトピンに止まるまで押し下げます。



- 2 カップに材料を入れます。材料はおろしプレートの上側に入れます。



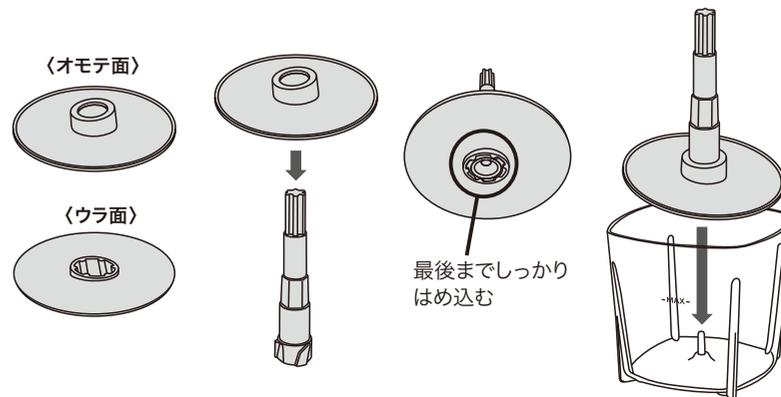
◆食材の丸い部分を外側に入れて入るとスムーズに回ります。

- 3 P10の③からの手順と同様にします。

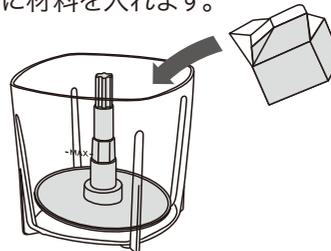
◆食材が偏ったり、カップに材料がこびりつくなどした場合は、プッシュボタンから手を離し停止させ、カップを動かすか、カバーを取り外し、スパチュラなどで中央に寄せて、再度作動させてください。

## 泡立てプレートの使い方

- 1 シャフトに泡立てプレートを図の向き(オモテ面を上)にはめ、シャフトをシャフトピンに止まるまで押し下げます。

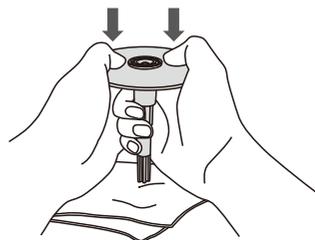


- 2 カップに材料を入れます。



- 3 P10の③からの手順と同様にします。

◆使用后、シャフトと泡立てプレートがはずれにくい時は、布などの上に図のように逆さにして置き、泡立てプレートを押し下げてください。



## 1回に入れる材料の目安

※材料の入れすぎ、少なすぎ、にご注意ください。製品の故障や事故の原因となります。  
※詳しくは付属のレシピブックをご参照ください。

### ●ブレードを使用する場合

食材	量の目安	補足
氷 (クラッシュアイス)	約250g	粗くしたいときは数回パルスブッシュします。
肉 (牛・豚・鶏・魚介類など)	約200g	ひとくち大にカットします。
野菜・フルーツ	約200～250g	皮をむき、ひとくち大にカットします。
冷凍フルーツ (ジェラート)	約200g	フルーツを凍らせて使用する場合は、ひとくち大にカットして冷凍します。

### ●おろしプレートを使用する場合

食材	量の目安	補足
大根・その他の野菜	3.0cm角以下の大きさのもの (200gまで)	多く作りたいときは、少しずつ追加してください。おろした食材がMAX表示を超えてきたら、一度食材を取り出してください。

### ●泡立てプレートを使用する場合

食材	量の目安	補足
生クリーム	約50ml～200ml	
メレンゲ	卵白1個～5個分まで	少量お砂糖を加えて頂くとつややかなメレンゲになります。

## 調理できない材料

※以下のような材料は調理できません。

- ◆かたく乾いた材料 (かつお節、朝鮮人参、コーヒー豆など)
- ◆粘度が高くこびりつく材料 (飴・キャラメルなど)

## お手入れのしかた

お手入れをする際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

### ■ 水洗いできるもの

カップ、カバー、シリコンパッキン、軸受け、おろしプレート、泡立てプレート、シャフト

台所用中性洗剤を含ませたスポンジ等で洗い、よくすすいだ後、乾いた布で水気をとってください。

### ブレード

ブレードシャフトを持って、ブラシなどで洗います。サビのおそれもありますので、よく水切りをし、十分に乾燥させてください。

### ■ 水洗いできないもの

本体(含む電源プラグ、コード)

台所用中性洗剤を含ませたスポンジや、乾いた布で拭いてください。

### ■ 使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う。

- ・長期間ご使用いただきますと、ブレードに刃こぼれが発生することがあります。
- ・破損、ヒビ割れを発見したときは使用しないでください。そのまま使用すると、事故の原因になります。
- ・ブレードに損傷がある場合は使用を中止し、新しいものと交換してください。
- ・また、本体やカバーなどの破損は、故障・事故の要因となります。

### ● ブレードの破損、刃こぼれ、ヒビ割れはありませんか？

### ● シャフト、シャフトの底穴が変形していたり、底穴に異物が混入していませんか？

### ⚠ 注意

食器洗い乾燥機、食器乾燥機の使用は避けてください。

### ⚠ 注意

洗う時はスポンジなどの柔らかいものを使用してください。硬いタワシや磨き粉、塩素系漂白剤などは使用しないでください。

### ⚠ 注意

ブレードを取り扱う際は十分注意してください。必ずブレードシャフトを持って取扱い、ブレードに直接手を触れぬようにしてください。

### ⚠ 注意

ブレードは研磨しないでください。

### ⚠ 注意

本体、電源コードの水洗いは絶対にしないでください。ショート・感電・故障のおそれがあります。

